

# 紙藍会便り

2017年 第26号  
組合員社数：27社  
発行月：2017年1月

## 目次

- 1. 巻頭雑句
- 3. 合同定例会・懇親会
- 5. アンケートデータ
- 2. 六地区懇談会
- 4. その他特別事項

## 巻頭雑句 ～ 知らんかい

## 第20回

2016年を振り返り

新年あけましておめでとうございます。昨年の2016年は騒がしい年になるといわれる丙申年であったが、前回同様1年を振り返ってみたい。

① 急激な為替の値動き年初より120円前後を保っていた為替であったが、1月末、日銀のマイナス金利政策発表を契機に円高傾向へとシフトする事となった。その後、6

月イギリスのEU離脱（Brexit）により、一時98円台の円高を記録した。このまま円高が続くかと思われた所、アメリカ大統領選挙でトランプ氏が勝利すると、当初の市場予想とは逆に大幅な円安（ドル高）へと為替が動くこととなった。

② 天災・相次ぐ地震1月九州全域に大寒波が襲来し、記録的大雪となった。水道管の凍結・破裂により断水となるといった被害が相次いだ。

4月には震度7を記録する地震が熊本を中心に発生し、甚大な被害がおきた。また、10月には鳥取にて震度6弱を記録する地震が発生する等、大きな地震が多発した。

③ リオのオリンピックピック2015年度に引き続き、日本人選手がオリンピックで活躍し、メダル数では41個となる史上最多数を記録した。

④ 海運会社の統廃合世界第七位の海運会社であった韓国の韓進海運が破綻、日本では日本郵船、商船三井、川崎汽船の3社がコンテナ船事業で統廃合がある等、海運会社の統廃合が進んでいる。海運会社側では効率化と利幅の確保が見込まれ、荷主側では航路の減少、コンテナ確保難、海上運賃の上昇といった影響が見込まれる。

⑤ 減少する雑誌類小学二年生・TVぴあ・

ケイコトマナブ等、の著名雑誌が休刊、漫画誌ではこちら葛飾区亀有公園前派出所といった歴史ある人気作が連載終了となる等、雑誌の売り上げは更に減少を続けている。一方、書籍類は火花・ハリポッター新作といった影響で売り上げは比較的堅調であり、41年ぶりに書籍が雑誌を上回る売り上げとなった。

以上、他にも多くの出来事があり、動きの多い1年であった。本年は、丁酉年となり、物が完熟する年ともいわれている。新しい年にあたり、各員完熟する物事があるよう頑張っていきたい。

紙藍会編集部



六地区懇談会

2016年11月8日松山市において六地区懇談会が開催された。会議時にはCFC・紙藍会それぞれより海外視察（香港）の報告もなされた。本懇談会では、会議終了後、河原純一元巨人軍投手による講演会がおこなわれた。次回開催地区は九州となる為、万全な準備を心がけたい。



懇談会時様子

合同定例会・懇親会

2016年11月10日、鹿児島市内において、九州商組・紙藍会合同定例会が開催された。市況報告・古紙利用率65%を達成するための課題等について意見交換がおこなわれた。会議終了後は懇親会がおこなわれ、合同定例会・懇親会が終了となった。

その他特別事項

ストレスチェック講習  
2016年10月定例会時に、保険会社を招いての「ストレスチェック」の講習会が開催された。50人以上の事業場を持つ企業には既に義務化されているが、ストレスチェックであるが、今後より少ない人数でも対象となる可能性もあり、方法・対策・助成金を活用した導入の仕方等詳細に説明がなされた。

紙藍会忘年会

2016年12月、本年最後の紙藍会定例会が開催された。合同定例会に引き続き古紙利用率65%目標について話がなされた。恒例のゴミ拾い事業については、雨天の為中止となった。

8月・9月・10月 バラ物数量対前月・前年推移データ（平均値記載）

(単位%)	段ボール			新聞			雑誌		
	8月	9月	10月	8月	9月	10月	8月	9月	10月
対前月	100.11	97.47	101.06	95.35	93	104.67	93.22	93.33	103.25
対前年	102.82	100.87	100.13	97.50	91.57	95.87	98.35	90	95.44

詳細なアンケートデータは紙藍会定例会時に配布しています。